平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場会社名　鈴与シンワート株式会社　　上場取引所　東
コード番号　9360　URL　http://www.shinwart.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 成岡　謹之輔
問合せ先責任者 (役職名) 取締役　(氏名) 佐津川　吉秀　TEL 03-5440-2800

四半期報告書提出予定日　平成23年8月12日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,249	11.3	21	△4.1	22	27.1	10	△12.7
23年3月期第1四半期	2,020	△6.5	22	45.4	17	197.1	11	△9.2

(注) 包括利益　24年3月期第1四半期　7百万円　(△21.7%)　23年3月期第1四半期　9百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	0.72	―
23年3月期第1四半期	0.82	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	7,151	1,575	22.0
23年3月期	7,334	1,604	21.9

(参考) 自己資本　24年3月期第1四半期　1,575百万円　23年3月期　1,604百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	―	―	2.50	2.50
24年3月期	―				
24年3月期(予想)		―	―	2.50	2.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,652	8.1	125	△10.6	115	△13.4	59	△21.4	4.10
通期	9,792	10.0	427	27.8	388	24.6	204	11.4	14.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無
新規 ―社 （社名） 、 除外 ―社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期1Q	14,500,000 株	23年3月期	14,500,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	18,893 株	23年3月期	18,893 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期1Q	14,481,107 株	23年3月期1Q	14,482,939 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成23年5月13日に公表いたしました連結業績予想は、第1四半期決算短信（連結）を本資料において修正しております。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用に当たっての注意事項等について、および上記1に係る業績予想の具体的修正内容は本日別途開示する「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報　・・・・・・・・・・・・・・・２

(1)　連結経営成績に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・２
(2)　連結財政状態に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・２
(3)　連結業績予想に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・２

２．サマリー情報（その他）に関する事項・・・・・・・・・・・・・・３

(1)　当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動・・・・・３
(2)　四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用・・・・・３
(3)　会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示・・・・３

３．四半期連結財務諸表等　・・・・・・・・・・・・・・・４

(1)　四半期連結貸借対照表　・・・・・・・・・・・・・・・４
(2)　四半期連結損益及び包括利益計算書・・・・・・・・・・・・・６
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間　・・・・・・・・・・・・・・・６
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間　・・・・・・・・・・・・・・・７
(3)　継続企業の前提に関する注記　・・・・・・・・・・・・・・・８
(4)　セグメント情報等　・・・・・・・・・・・・・・・８
(5)　株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記・・・・・・９

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1)　連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による甚大な被害や電力供給問題、欧州の金融不安などにより、企業収益や設備投資が鈍化しており、依然として厳しい経営環境下におかれております。

このような状況のもと、当社グループの売上高は22億49百万円（前年同四半期比11.3％増）、営業利益は21百万円（前年同四半期比4.1％減）、経常利益は22百万円（前年同四半期比27.1％増）、四半期純利益は10百万円（前年同四半期比12.7％減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

売上高においては、情報サービス事業は４年目を迎えたデータセンター事業が大きく増加しており、また、主力のソフトウエア受託開発事業では、首都圏において足踏みが続いたものの、低迷が続いていた関西圏においては回復基調になってきているため、売上高は13億97百万円（前年同四半期比13.8％増）となりました。

また、物流事業全体の売上高は８億51百万円（前年同四半期比7.6％増）となりました。

各事業の概況は次のとおりであります。

陸運事業は、小麦粉の輸送が堅調なうえ、セメントの輸送も回復基調にあることから、売上高は３億96百万円（前年同四半期比0.7％増）となりました。

港運事業（前年度は海運事業）は、港運元請業務は増加いたしましたが、建材埠頭での骨材取扱の低迷が続いており、また当第１四半期連結累計期間より海貨業務を倉庫事業に計上替え（当第１四半期連結累計期間売上高28百万円）したこともあって、売上高は１億40百万円（前年同四半期比22.9％減）と大幅に減少いたしました。

倉庫事業は、芝浦、大井、東扇島の各倉庫の取扱が堅調に推移したうえ、大井での増床と海貨業務の計上が寄与し、売上高は３億15百万円（前年同四半期比45.7％増）と大幅に増加いたしました。

セグメント利益においては、情報サービス事業は売上増加に伴う増加はあったものの、進行基準適用案件の減少や営業・マーケティング強化のための費用が増加したため、セグメント利益は26百万円（前年同四半期比27.0％減）となりました。また、物流事業は、陸運事業における燃料高騰等によるコストアップによる利益の減少と港運事業における建材埠頭の低迷等による減益を、倉庫事業の大幅増収に伴う利益の拡大でカバーして、セグメント利益は88百万円（前年同四半期比22.1％増）となりました。

(2)　連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末における財政状態は、前連結会計年度末と比較して、総資産は１億83百万円、負債は１億53百万円、純資産は29百万円それぞれ減少となりました。

総資産の主な変動要因は、現金及び預金の増加12百万円、仕掛品の増加87百万円、受取手形及び売掛金の減少３億20百万円などによるものであります。

負債の主な変動要因は、賞与引当金の増加１億59百万円、退職給付引当金の増加30百万円、長・短期借入金の減少４億６百万円などによるものであります。

純資産の主な変動要因は、四半期純利益10百万円の計上と配当36百万円による利益剰余金の取崩しなどによるものであります。

(3)　連結業績予想に関する定性的情報

第１四半期における業績の進捗を勘案し業績予想の見直しを行った結果、平成23年５月13日付当社「平成23年３月期決算短信」にて発表いたしました平成24年３月期の第２四半期累計期間および通期の連結業績予想を修正しております。詳細は本日別途開示する「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

(1)　当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2)　四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

法人税等は、法定実効税率を基礎とした年間予測税率により計算しております。
なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3)　会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
(1)　四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (平成23年６月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	566,548	579,362
受取手形及び売掛金	1,439,767	1,119,369
商品及び製品	2,075	6,963
仕掛品	222,272	309,729
原材料及び貯蔵品	211	285
繰延税金資産	124,896	124,896
その他	27,716	67,798
貸倒引当金	△5,618	△3,135
流動資産合計	2,377,870	2,205,269
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,126,890	1,126,468
機械装置及び運搬具（純額）	281,451	263,179
土地	2,489,232	2,489,232
その他（純額）	233,606	246,435
有形固定資産合計	4,131,181	4,125,317
無形固定資産		
その他	160,313	157,049
無形固定資産合計	160,313	157,049
投資その他の資産		
投資有価証券	169,658	168,600
繰延税金資産	374,001	376,096
その他	145,286	142,965
貸倒引当金	△23,552	△23,550
投資その他の資産合計	665,393	664,112
固定資産合計	4,956,888	4,946,479
資産合計	7,334,759	7,151,748

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (平成23年６月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	528,865	533,043
短期借入金	2,092,500	1,824,500
未払法人税等	11,214	9,458
賞与引当金	302,249	462,038
受注損失引当金	1,770	4,865
その他	198,264	244,369
流動負債合計	3,134,863	3,078,274
固定負債		
長期借入金	1,312,200	1,173,325
再評価に係る繰延税金負債	224,087	224,087
退職給付引当金	947,209	977,318
役員退職慰労引当金	6,490	5,360
その他	105,540	118,101
固定負債合計	2,595,527	2,498,191
負債合計	5,730,390	5,576,466
純資産の部		
株主資本		
資本金	765,000	765,000
資本剰余金	125,000	125,000
利益剰余金	561,804	536,007
自己株式	△3,301	△3,301
株主資本合計	1,448,503	1,422,706
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△6,768	△10,056
土地再評価差額金	162,633	162,633
その他の包括利益累計額合計	155,864	152,576
純資産合計	1,604,368	1,575,282
負債純資産合計	7,334,759	7,151,748

(2)　四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第１四半期連結累計期間 (自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日)	当第１四半期連結累計期間 (自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日)
売上高	2,020,269	2,249,362
売上原価	1,904,768	2,128,084
売上総利益	115,501	121,278
販売費及び一般管理費	93,287	99,983
営業利益	22,213	21,294
営業外収益		
受取配当金	1,075	1,629
持分法による投資利益	3,523	3,125
受取賃貸料	6,226	5,226
その他	1,010	4,493
営業外収益合計	11,835	14,475
営業外費用		
支払利息	14,132	10,858
その他	2,001	2,137
営業外費用合計	16,133	12,996
経常利益	17,916	22,773
特別利益		
固定資産売却益	6,940	－
その他	402	－
特別利益合計	7,343	－
特別損失		
固定資産売却損	321	－
固定資産除却損	22	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	6,780	－
特別損失合計	7,124	－
税金等調整前四半期純利益	18,135	22,773
法人税等	6,219	12,368
少数株主損益調整前四半期純利益	11,915	10,405
四半期純利益	11,915	10,405

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第１四半期連結累計期間 (自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日)	当第１四半期連結累計期間 (自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	11,915	10,405
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,829	△3,288
その他の包括利益合計	△2,829	△3,288
四半期包括利益	9,086	7,116
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,086	7,116

(3)　継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4)　セグメント情報等

【セグメント情報】

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　平成22年４月１日　至　平成22年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	情報サービス事業	物流事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,228,401	791,867	2,020,269	－	2,020,269
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－
計	1,228,401	791,867	2,020,269	－	2,020,269
セグメント利益	36,224	72,321	108,545	△86,332	22,213

（注）１　セグメント利益の調整額△86,332千円は、各報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	情報サービス事業	物流事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,397,402	851,960	2,249,362	－	2,249,362
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－
計	1,397,402	851,960	2,249,362	－	2,249,362
セグメント利益	26,437	88,315	114,752	△93,457	21,294

（注）１　セグメント利益の調整額△93,457千円は、各報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5)　株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。